

Title	”Eichma s s”ハ「目盛りノナイ物差」
Author(s)	彌永, 昌吉
Citation	全国紙上数学談話会. 36 p.1-p.2
Issue Date	1935-04-03
oaire:version	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/74031
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

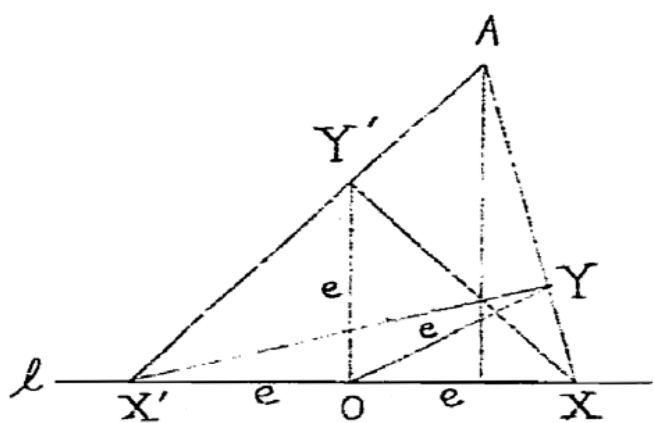
<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

109. "Eichmass" ハ「目盛、ナイ物差」

彌永昌吉 (東大)

第 33 号 101 \Rightarrow Hilbert: Grund lagen der Geometrie 第七章, "Eichmass" \Rightarrow 「開キノ定ッタコンパス」ト譯シタノハ間違デシタ。"Eichmass" ハ「目盛ノナイ物差」デアルコトヲ、荒又サソガ注意シテ下サッタ。「目盛ノナイ物差」トイフノハ、與ヘラレタ直線上ノ與ヘラレタ位置ニ、定長 e ノ線分ヲ置ク道具、「定規ト Eichmassニヨル」トイフノハ、101ノ記法デ (L) ト, $(A) / a = e$ ノ特別ノ場合 —— (A_0) ト書ク —— トヲ可能トスル意味デアル、從ツテ、Hilbert =、 (L) , (A_0) デ (L) , (A) , (B) が出來ルコト (定理 63) が証サレ、逆ニ就イテ何モ言ツテナイノハ當然デアッタ。逆ハ trivial デアルカラ、筆者ハ定理 63



、証明中、「垂線、作図」(D)

デ半径 e ノ円ヲ画カナケレ
バナラヌヤウニ思ツテキタ。

即ち、左圖デAが與ヘラレ
タ点デ、コゝカラ、 $\rho = 0$ ニ共線

$$7 \text{ 31 } 7 \text{ 1} = 5 \text{ 1 } \text{ 国 } 7 \text{ 1 } 0,$$

$X, X'; AX, AX';$ ソレカラ “円ヲ画イテ” Y, Y' ヲ求
メル順序デ作ル (若シ運惡ク A が l 上ニヤツタラ、コノ法デ
 l 外ノ点カラ垂線ヲ下シテ、ソレニ A カラ (C) デ平行線ヲ引

ク) — 様 = 思ッテキタ。コレハ、本ヲ町寧 = 読マナカッタカ
 ラノコトデ、*Hilbert* ヲヨク見ルト次ノ様 = ナツテキル。
 圖上ノ A ハ必ずしも與ヘラレタ点デハナイ、(何処 = デモ l
 = 垂線ガ一ツ引ケレバ、與ヘラレタ点カラハ、ソレ = 平行線
 ヲ引ケバヨイ) ソコデ上ノ図ヲ作ル = ハ、 O, X, X' ヲ作ツテ
 後、 O カラ任意 = 二直線 OY, OY' ヲ引イテ、ソノ上 = "*Eich-*
mass" デ Y, Y' ヲトリ、 $XY, X'Y'$ ノ交点トシテ A ヲ定メ、
 云々トスレバヨイノデアル。

以上デ101ノ「疑義」ハ解決シタ、筆者ノ不注意カラ、
 ツマラヌコトデ紙面ヲ汚レタ罪ヲオ詫シ、又御注意ヲ賜ツタ
 荒又サン = 御礼申上ゲル。

—— 以上ヲ書キ了ツテ後高木先生カラモ御注意ヲ頂キ、
 又窪田先生カラモ御教示ノ書狀が届イタ、窪田先生ハ「開キ
 ノ定ツタコンパス」デコンパスニ置換ヘテヨイノハ "*Steiner*
 ノ定理" オラ直グ出ルコトヲモ教ヘテ下サツタ、先生方 = 厚ク
 御礼ヲ申上ゲル次第デス。